

INFORMATION No.3

全クラス宛

新型コロナウイルス感染予防に伴う レース運用について

2022Moto フェスティバルにおきまして、参加される関係者の安心・安全確保の観点から、新型コロナウイルス感染予防策を実施した上で開催いたします。大会期間中は、バイク乗車中以外はマスクを着用いただく他、以下の対応を実施します。ご負担をおかけしますが、感染予防のためご理解とご協力をお願いします。

【3密の回避について】

サーキット場内に密閉・密集・密接の「3密」状態を作らないよう留意し、自チームエリア等で以下の対策を徹底してお願いします。

1)感染予防策の徹底について

ライダー・ピットクルー・ヘルパーなど全員のマスクの着用、手洗い・手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保、消毒液の設置、共有タオルの禁止、車両内のこまめな換気などを徹底してください。

2)場内での飲食について

飲食は自チームエリア以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えいただき黙食にご協力ください。

また、同じトング等での料理の取り分けや飲み物の回し飲みはご遠慮ください。

飲食が終わったら速やかにマスクを着用することを徹底ください。

3)宿泊先での過ごし方について

宿泊が必要な場合、宿泊先においては、マスク等の着用、手洗い・手指消毒、うがい、こまめな換気を励行し、会食形式での飲食は控え、感染リスクを低減させる行動を徹底してください。

また、飲食店の利用は地元自治体の指導に従うとともに、チームウェア等を着用したまま飲食店内で食事することはご遠慮ください。

【会場管理ならびに体調確認について】

競技運営に関わる最低限の関係者の入場とさせていただきます。従来は観戦される方含めて付き添いの方にご入場をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染予防策の一環として制限させていただきます。入場される方は当該週の木曜日の体調を事前に申告していただきます。

以下のアドレスより体調をご入力ください。体調がすぐれない方、正しい入力がいただけない場合は入場ができませんので、予めご了承ください。

体調確認入力フォームの詳細はインフォメーション No.2をご確認ください。

【入場について】

感染拡大防止の観点から入場者数の制限および特定の為、パドックへの入場はクレデンシャルパス保持したレース参加者(ライダー、ピットクルー、体調確認に氏名登録したヘルパー等)に限らせていただきます。最低人数での入場にご協力をお願いします。



入場者は、入場ゲートにて全員検温を実施させていただきます。体調のすぐれない方、ご協力いただけない方は入場いただけません。

【パドック】

入場制限のため、パドック入口にて係員が車両通行証、パスの確認を行います。必ず指示に従ってください。パスをお忘れの方はパドック入場できません。パドック内では、競技車両に乗車以外はマスク着用の徹底をお願いします。

【参加受付】

受付の密集を避けるために各チームから 1 名のみお越してください。待機列ではソーシャルディスタンスを保つようにしてください。

自家発電機使用申請、ライダープロフィールは、WEB フォームより入力してください。ピットエリア防火に関する誓約書を提出してください。また、メディカルパスポート(※MFJ 国内競技規則により参加受付時での掲示確認が義務化)の所持を確認します。全ライダーの TRMC-S/SMSC と MFJ ライセンスをお持ちください。

※参加受付時は必ずマスク着用をお願いいたします。

【Moto ミニ 3Hours 車検】

43・44番ピットにて、車両検査をします。音量測定は実施しませんが抜き打ちにて検査を行う場合がありますので、指名された方は指示に従ってください。、『車検チェックシート』に必要事項を記入した上で提出してください。アンダーカウルを事前に外し持ち込む他、計測器の取り付け箇所視認、ハンドルの切れ角の確認など車検員が手を触れずに検査ができるように、車両の操作はご自身で行ってください。接触軽減にご協力をお願いします。

45番ピットにて、装備品検査は実施します。装備品検査は、ヘルメットとレーシングスーツ、エアバッグプロテクションのみ検査します。車検場には最低人数でお越してください。並ぶ際には、前の方とソーシャルディスタンスを保ち順番をお待ちください。必ずマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保つようにしてください。

【Ninja Green Cup 車検】

43・44番ピットにて、車両検査をします。アンダーカウルを事前に外し持ち込む他、車検員が手を触れずに検査ができるように、車両の操作はご自身で行ってください。接触軽減にご協力をお願いします。

45番ピットにて、装備品検査を実施します。装備品検査は、ヘルメットとプロテクション(エアバッグ含)のみ検査します。規則書通りであることを装備品チェックシート誓約書にて誓約いただきます。公式車検以降に違反が確認された場合は罰則の適用対象となります。他装備品については、MFJ 国内競技規則の 10 ライダー装備、特別規則の第 18 条通りであることを誓約し検査を実施しません。

【ブリーフィング】

ブリーフィングは、リモートおよび対面で2つ実施します。レース事前に、レース進行など競技運営に関わるブリーフィング映像をリモート視聴し、対面にて当日、直近での情報、注意事項等のブリーフィングを実施します。

リモート視聴は、事前にブリーフィング映像を視聴し、WEB フォームにて視聴確認(ブリーフィング内容の設問あり)を実施します。当日の対面ブリーフィングは、ブリーフィングルームにて出欠確認を実施します。リモートと対面、2つのブリーフィングの出席が必要です。視聴の確認がされなかつ



た場合ならびに、対面ブリーフィングに参加されなかった場合はブリーフィング欠席とみなされます。

【スタート前チェック】

車両のみの確認を行いますので、車検場にて競技車両をお持ちください。パドック側から車両を43～45番ピットへ持ち込み、ピットレーン側へ退出します。これ以降、ピットガレージには車両を入れないでください。不正とみなされます。

【スタート進行】

ホームストレートにてグリッドについての競技車両保持のためメカニックが付添うことができます。加えて、エアバッグのハーネス等の取付けのために1名の補助をつけることができます。最小限の人数とさせていただきます。

【表彰式】

入賞者は、コントロールタワー公式掲示版前の表彰台へ登壇となります。表彰台に事前配置された各カテゴリーパネルと仮のトロフィーを自身で持ち撮影します。手渡しの授与やシャンパンファイトは行いません。

Moto ミニ 3Hours は、正賞トロフィーをチーム名を入れて、後日郵送いたします。優秀周回数賞は、各クラスのトップでチェッカー受けた1チームのみの副賞授与と登壇になります。

以上